

2019年

4月号

農林水産省
北海道農政事務所
北見地域拠点ず～むあっぷ☆
オホーツクお客様の笑顔と生産者の想いをつむぐ社員食堂！
地元産小麦の麺づくりで地産地消と地域の活性化を目指す！

株式会社ツムラ(北見市)



【社員食堂「ツムグラボ」】 【カフェのようなおしゃれな空間です】

平成31年4月10日(水)、地元産小麦を使用したうどん、冷や麦、ラーメンなどを製造販売する株式会社ツムラ(津村製麺所)が、創業70周年を記念し地域住民も利用できる社員食堂「ツムグラボ」を本社1階にオープンします。

株式会社ツムラは、代表取締役社長の津村健太さんが香川県出身の創業者から讃岐うどんのようなコシの強い麺づくりの技術を受け継ぎ、産地と作り手の顔の見える安全で美味しい商品作りを目指し、奥様と二人三脚で、オホーツク産小麦や北海道産小麦を使用した「生うどん」、「生ひやむぎ」、「生ラーメン」などの商品を次々に発売し消費者から好評を得ています。

また、お祝い事にぴったりのクチナシの色素を使用した紅白の生うどん「晴れの日うどん」やヘルシーで健康に良いもち麦(大麦)と小麦を使用した生うどん「北麦美人」など様々な生活シーンに合わせたアイデア商品も販売しています。

なかでも、発酵学者の小泉武夫博士の指導のもと開発した、日本初のアゴ本枯節のめんつゆにオホーツクのもちもち生麺をセットした「無敵の切麦 オホーツク生ひやむぎ」は、2015ミラノ国際博覧会に出品するとともに、厳しい視点で優れた北海道産食品を選定する「北のハイグレード食品+2016」に選ばれた逸品です。



【紅白の「晴れの日うどん」】



【もち麦うどん「北麦美人」】

【無敵の切麦
オホーツク生ひやむぎ】

【笑顔で語る 津村健太さん】

代表取締役社長の津村健太さんは、「ツムグラボ」では生うどんや生ひやむぎを中心に、おすすめレシピのメニューなどで提供します。一般のお客様の利用も大歓迎。土日は、料理教室や生産者と消費者の交流イベントなどを開催し、麺の美味しさを伝えながら食育や地産地消、地域の活性化に貢献したい。」と話されていました。一度足を運び、津村製麺所のつむぐ想いを感じてみてはいかがでしょうか。

GAP認証取得を後押し！ 情報交換会が開催されました

3月14日 北見市民会館

オホーツク地域GAP導入推進会議は、第三者認証GAPを取得した農場や、今後取得を目指す農場・団体のGAP認証に係る情報共有を目的とした「平成30年度オホーツク管内第三者認証GAP取得情報交換会」を開催しました。



澤井上級審査員の講演

はじめに、北海道有機認証センター澤井上級審査員から「JGAP審査・認証のポイント」と題して講演をいただきました。

「GAPの審査は、テストではなく、みなさんの普段の状況・取組を評価します。農場に合った帳票の整理や自分の圃場ではどこにリスクがあるのか見える化し、それぞれがしっかり管理を行ってほしい」とアドバイスがありました。

パネルディスカッションでは、パネラーから「家族の協力・理解が必要」「社員の営農に対する意識や責任感が高まった」等認証取得の苦労や家族・従業員の意識の変化などについて発言がありました。

また、「認証を取得したことがゴールではなく、継続していくことにより、生産性の向上、経費の削減に繋がっていきたい」「作業記録の記帳が大変だが、何より農場周りが整理整頓され、作業も効率化された」等、今後の意気込みや効果についても発言がありました。

パネルディスカッションの様子



(左から)普及センター浅田主査、澤井上級審査員(株)はまほろ檜林社長、(有)森谷ファーム森谷社長、JAきたみらいGAPプロジェクトチーム平田氏



会場後方に農場管理システムのブースを設けました

【オホーツク地域GAP導入推進会議】構成団体：オホーツク総合振興局、網走農業改良普及センター、北海道農業協同組合中央会北見支所、ホクレン農業協同組合連合会北見支所、オホーツク農業協同組合連合会、北海道農政事務所北見地域拠点

～ お知らせ ～

畜産関係者向け「消費税軽減税率制度説明会」(北見会場)の開催について

北海道農政事務所は、2019年10月に消費税率が10%に引き上げられることに伴い、消費税軽減税率制度が実施されることから、畜産関係者向けに制度の理解を深めて頂くため、説明会を開催します。

開催日時：2019年5月14日(火) 場所：北見プラザホテル(中会議室カシワ)

13時00分～14時30分(生乳関係) (北見市とん田東町617-139)

14時50分～16時20分(製造・小売関係)

お申込み方法は北海道農政事務所のホームページをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/hokkaido/press/suishin/keieiantei/190315.html>

編集後記 今年は雪も少なく過ごしやすいく冬だった気がしますが、まだまだ寒い日が続いていて暖かい春が待ち遠しい限りです。雪がなくなれば朝の散歩を再開し、公園のリスとの再会が楽しみです・・・(むら)

編集：農林水産省 北海道農政事務所 北見地域拠点
〒090-0018 北見市青葉町6-8 北見地方合同庁舎
TEL 0157-23-4171 FAX 0157-23-5358
北見地域拠点HP <http://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/index.html>